

<p>科目名：生体模倣化学特論 (英文名：Biomimetic Chemistry) 担当教員：大場好弘</p>	<p>開講学期：後期 単位数：2 開講形態：授業</p>
<p>開講対象：物質生産工学専攻</p>	
<p>【到達目標】 ○生体内で行われている種々の特異的物質変換反応を取り上げ、生体組織や生体物質と変換される生体物質の間の相互作用の機構解明・機能解析に関する理解を説明できる。 ○タンパク質の構造、機能、疾患についての基本的な理解を説明できる。</p> <p>【授業概要・計画】 第1～5週：生体タンパク質の構造と機能及び疾患 第6～10週：生理現象、生体反応、代謝 第11～15週：免疫機能と運動</p> <p>【成績評価の方法と基準】 レポート（口頭試問）により達成度を判断する。</p> <p>【参考書】 ヴォート生化学第3版 上・下（東京化学同人）</p> <p>【担当教員の専門分野】 有機合成化学，有機電子材料科学，活性酸素化学，超分子化学，分子認識化学</p>	